

「地域活性化」や「生き方」を学ぶ職場体験を実施します

市内唯一の義務教育学校である青和学園は、地域とともにあるコミュニティ・スクールであり、日頃からSDGsと関連付けた「総合的な学習の時間」などを通して、地域と協働した授業を行っています。

このたび、学園生が青根・青野原をはじめとした津久井地区で、地域で働く人の思いを学びながら、「地域活性化」や「生き方」について考える職場体験学習を実施します。

1 実施日時 令和4年9月1日（木） 9：00～15：00

2 実施場所

- ・さがみこべリーガーデン（相模原市緑区青野原329）生徒2名
太陽の光でエネルギーと農作物を同時に育てる「ソーラーシェアリング」を相模原で初めて実現した観光農園
- ・プラスミニッツ（相模原市緑区青野原2070-1）生徒2名
ハーブビルドの店内に様々なジャンルのクラフト作品が並ぶカフェ
- ・MORIMO（相模原市緑区青山3777）生徒2名
森のめぐみを最大限に活かし、永きに渡り培われた職人技術によるモノづくりの研究所
- ・家具工房 臣（相模原市緑区青野原3288-2）生徒1名
素材を選ぶことから始まる家具づくりの工房
- ・青根緑の休暇村「いやしの湯」（相模原市緑区青根807-2）生徒2名
自然の美しさを愛でながら、ゆっくり入浴できる天然石の岩風呂と光あふれる檜風呂のある天然温泉の日帰り入浴施設

※生徒は、希望した事業所にて職場体験学習を行います。

3 参加生徒 青和学園8年生（9名）

4 取材について

取材を希望される場合は、取材場所の調整及び、新型コロナウイルス感染症対策における人数把握のため、事前に下記連絡先までご連絡ください。

連絡先 相模原市立青和学園
副校長 坂本 実、川邊 亮子
042（787）0014